

地下湧水床工法
コンクリート量軽減工法

カップパネル



株式会社タイキ

<カップパネル 特長>

簡単施工

カップパネルを敷き並べるだけのシンプル施工!!
移動、敷き込み、加工が容易!!

工期短縮

湧水槽工事を大幅に省略!!
掘削、山留、型枠工事等を低減!!

コスト削減

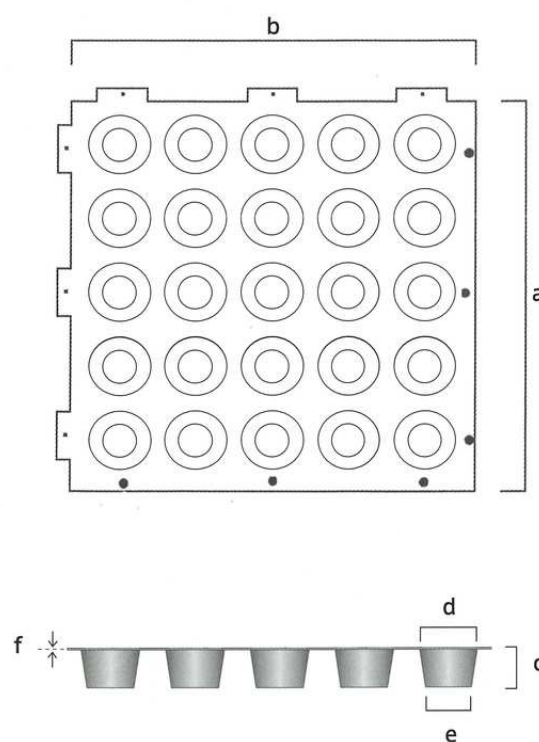
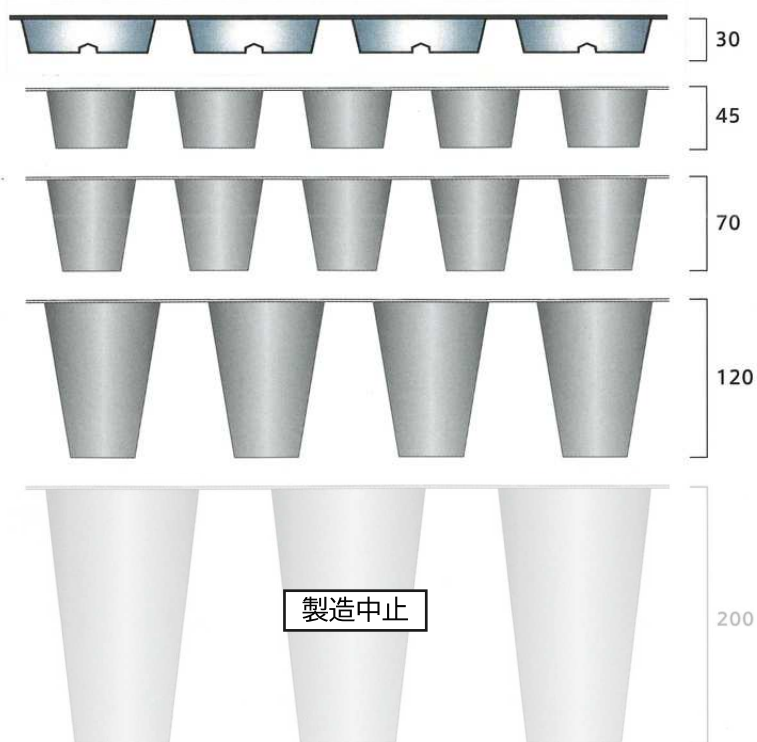
コンクリート量、残土処理量、鉄筋量等を低減!!
H30~200とバリエーション豊富で、コンクリート量軽減、十分な湧水排水量の確保を実現!!

軽量で頑丈

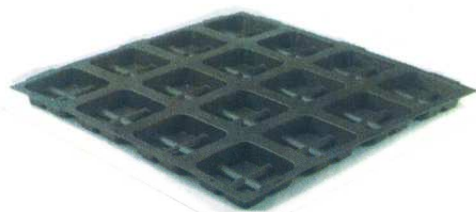
ポリプロピレン樹脂で成型されており、1枚当たり約500g(カップパネル045)と軽量かつコンパクトでありながら、十分な強度の確保を実現!!



<カップパネル 概略図>



<カップパネル 製品ラインナップ>



カップパネル 030



カップパネル 045



カップパネル 200



カップパネル 070



カップパネル 120

<カップパネル 製品仕様>

(mm)

名称	a	b	c	d	e	f
	縦	横	高	カップ上部内径	カップ下部内径	厚
カップパネル 030	500	500	30	100	95	1.2
カップパネル 045	500	500	45	70	55	1.2
カップパネル 070	500	500	70	70	45	1.2
カップパネル 120	500	500	120	90	50	1.8
カップパネル 200	500	500	200	120	70	1.8

※H200は製造中止しております。

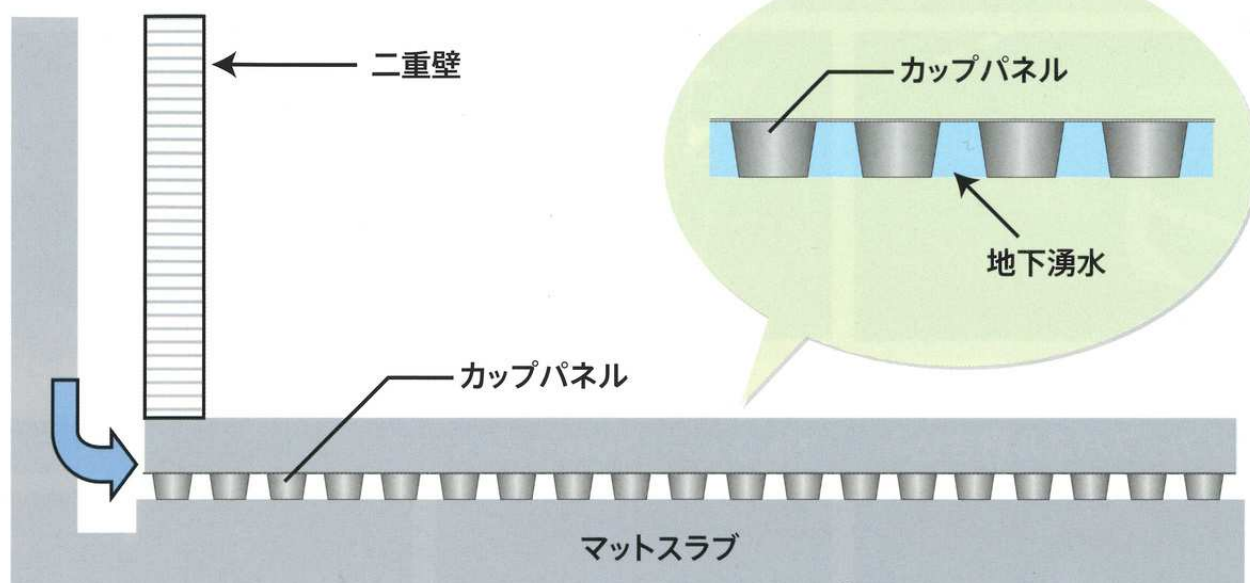
名称	枚 / m ²	kg/m ²	カップ数量 (ヶ / m ²)	最大荷重※ (kN / m ²)
カップパネル 030	4	2.0	64	11,125
カップパネル 045	4	2.0	100	7,950
カップパネル 070	4	2.5	100	4,200
カップパネル 120	4	4.0	64	2,736
カップパネル 200	4	5.4	36	3,700

※H200は製造中止しております。

※各試験体(カップ4ヶ分)に対し、トップコンクリート厚さ100mm($F_c=21\text{N/mm}^2$)を打設した状態で圧縮試験を行い
平方メートルあたりの数値に換算したものです。
(財)建材試験センターによる試験値により算出

<地下湧水床工法>

【湧水処理構造】



<コンクリート量軽減工法>

コンクリート量軽減検討 (m²当たり)

名称	a	b	a-b	軽減率 (%)
	通常打設量 (m ³)	カップ内充填量 (m ³)	軽減量 (m ³)	
カップパネル 030	0.030	0.0080 (80cc / カップ)	0.0220	73.3
カップパネル 045	0.045	0.0130 (130cc / カップ)	0.0320	71.1
カップパネル 070	0.070	0.0170 (170cc / カップ)	0.0530	75.7
カップパネル 120	0.120	0.0288 (450cc / カップ)	0.0912	76.0
カップパネル 200	0.200	0.0540 (1500cc / カップ)	0.1460	73.0

※H200は製造中止しております。

カップパネル120使用の場合

1
通常に打設すると
0.12m³必要な
コンクリート量が…



2
カップ1ヶ当たりの
コンクリート充填量が
450ccなので…



3
450cc×64ヶ=28,800cc → 0.0288m³
0.12m³ - 0.0288m³ = 0.0912m³

➡ 0.0912m³ (76%)もの
コンクリート量軽減!!



注意事項

- ・輸送、揚重の際は、荷崩れ・落下等の無いよう、気をつけて下さい。
- ・施工の際は、保護具を着装の上、手足元、周囲を十分確認して下さい。
- ・直射日光のあたる場所や、火元付近での保管はお避け下さい。
- ・廃棄の際は、許可を受けた業者で、適切な処分を行って下さい。
- ・用途以外での使用はご遠慮下さい。

ご安全に!!



販売元



株式会社**タイキ**

本社

〒814-0002
福岡市早良区西新1-8-21 西新新光ハイム1F
TEL 092-822-3103 FAX 092-822-3107

輸入元



MAXI TOWA

〒121-869 ソウル特別市 麻浦区 延南洞 561-70
TEL (001-82-2) 3143-2604~5
FAX (001-82-2) 3143-2606

取扱店